

好評発売中

戦争責任とは「敗戦責任」である！ 永続敗戦の精神構造を生み出した“真の戦犯”の正体



大東亜戦争を敗戦に導いた七人

渡辺望 定価：本体 1100 円+税

敗戦責任を明らかにしない限り、敗戦は永遠に続き、戦後は永遠に始まらない

序論 戦争責任とは「敗戦責任」である

第一章 山本五十六 ——「必敗の精神」が生んだ奇襲攻撃と永続敗戦

第二章 米内光政 ——海軍善玉論の裏に隠された「無定見」

第三章 瀬島龍三 ——個人と国家のギリギリの境界線に生きたエージェント

第四章 辻 政信 ——陰謀と謀略の味に溺れた“蒋介石の密使”

第五章 重光 葵 ——超一流の外交官が犯した唯一にして最大の錯誤

第六章 近衛文麿、井上成美 ——歴史の大舞台に放り出された「評論家」の悲劇

永続敗戦の呪縛から逃れるために今こそ「思想としての本土決戦」を直視せよ！ 戦後日本人の「平和に対する誤解」は「早過ぎた終戦」から始まった

未完の大東亜戦争

日米の戦後をゆがめ続ける
本土決戦の正体

渡辺望 定価：本体 1380 円+税

本土決戦から考える日本人のアイデンティティ

○本書の内容

第一章 戦時中の日本人が抱いたさまざまな本土決戦のイメージ

第二章 日本人にとって本土決戦とは何なのか

第三章 「その後の日本本土決戦」に敗れ続けたアメリカ

第四章 もし本土決戦が行なわれていたら？

第五章 本土決戦への回帰を求め続ける日本人



発行所 株式会社アスペクト

〒110-0005 東京都台東区上野 7 丁目 11-6 上野中央ビル 6 階
Tel.03-5806-2580 / Fax.03-5806-2581
<http://www.aspect.jp/>